

町の消防の拠点 亀田町消防署 横越町分署 業務開始

十月一日に亀田町消防署横越町分署が業務を開始しました。今年四月から消防業務を亀田町に委託していましたが、この度の分署庁舎の完成により、消防体制が一層整うことになりました。当面は十三名で町の消防業務を行い、来年四月から救急車を配備して十九名体制で消防と救急の両業務を行うこととなります。

今回配属された署員は次のとおりです。

・分署長(司令)
片山十三好

・司令補 石井尚久・本間嗣雄・南場和也・田邊雅晴



横越町分署着任の挨拶
分署長 片山 十三好

横越町分署着任にあたり、ひとこと、ご挨拶を申し上げます。横越町の皆様方におかれましては、お健やかに過ごされることを存じます。

ご承知のように十月一日より横越町におきましても常備消防業務が開始されました。

ところで、今、経済は景気の足踏みが続き、各地方自治体におきましては、厳しい財政状況



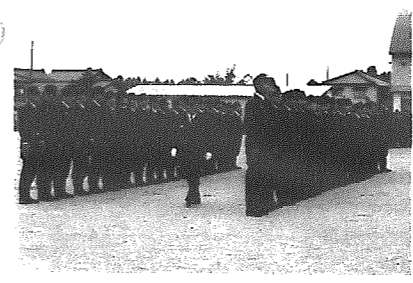
署員のみなさん

・士長 木滑健一
・副士長 齊藤周一郎
・消防士 渡辺和敏・中村友洋・清水啓二郎・白倉将之・宮川恵二・馬場雄一

一一九番通報の際は、慌てずに緊急の要件、状況、要請先の場所等を連絡してください。

に置かれ、消防行政におきましてもその余波は否めません。しかしながら新潟市のベクトルが変化が進み、交通環境をはじめ、諸状況が大きく変わりつつある中、横越町民の生命財産を守ることを主任務とする消防活動につきましましては、常に質、量ともに充実を図っていきたくと考えております。

何れにしましても、予期せぬ災害に即応できるよう日々研鑽を重ね、益々多様化高度化していくであろう皆様のニーズに答えるべく最大限努力いたす所存でございます。最後に皆様方のご健勝をお祈り申し上げ、着任の挨拶といたします。



町長による閲団・姿勢服装点検

町民の尊い生命と財産を守るため 消防団秋季合同演習

十月五日、横越小学校体育館でおよそ二百名の消防団員が参加し、町議会議員や代表区長等の来賓が見守る中、秋季合同演習を行いました。

はじめに田村団長が「最後まで気を許さず、訓練に励んで欲しい」と訓示。浅見町長から「住民の生命と財産を守り、地域の防災を図ってもらいたい」とあいさつがあったのに続き、雨の合間をついて、グラウンドにて閲団・姿勢服装点検が行われ、団員たちははきびきりとした行動で演習に臨みました。

その後、横越町分署の指令車を先頭に、ポンプ車、各分団の積載車が町内をパレードし、横越町分署の開所と防火を呼びかけました。

第三分団	田村 唯次
精勳章(勤続十年以上)	
第一分団	佐久間 淳
第三分団	鈴木美津男
第三分団	渡辺 元之
第三分団	遠藤 明
第四分団	金子 武志
第四分団	五十嵐賢一
第四分団	宇野 敏典
第四分団	石井 新衛
第四分団	森村 政昭
第四分団	宇野 忠典
第四分団	栗山 利春
第五分団	遠藤 裕彦
第五分団	山田 秀一
第五分団	飯田 雅順
第六分団	田村 秀則
第六分団	田村 和明
新潟県消防協会三市中蒲原地区支会長表彰	
精勳章	
第二分団	伊藤 満
第五分団	仲村 浩行
第六分団	阿部 由幸

秋季全国火災予防運動 11月9日~11月15日
つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火

議会 町 9 定例 会 月 会

補正予算可決 平成八年度横越町水道事業 会計決算認定

横越町議会の九月定例会が、九月十七日から十九日まで開催されました。

初日は、三氏が一般質問に立ち、小・中学校の小型焼却炉のダイオキシン対策などについて浅見町長にたずねました。また、教育委員の任命について同意されたほか、平成八年度水道事業会計決算認定についてなど二件を関係委員会に付託し、三日目の本会議で可決・認定されました。

おもな議案

■平成八年度横越町水道事業会計決算の認定

平成八年度における水道事業の収支決算について、水供給事業における純利益は、二、一四八万円となり、前年度より若干少なくなりましたが、水需要は増加しています。また、水道工事関係については、下水道工事等に伴う石綿管の布設替え等で、六、七七〇万円の支出がありました。

一般会計補正予算

補正の主なものは、農林水産業総合振興事業・水稲防除薬剤補助金合わせて八五八万円、町道七〇七号線補修工事三〇〇万円、保育園のパート賃金二一五万円などを追加、三、五二一万円を補正し、総額三九億一、〇九一萬九千円とする一般会計補正予算を可決しました。

教育委員会委員の任命

努力していききたい」とあいさつ。南署の平沢署長や浅見町長などからも激励のあいさつが述べられました。

秋の全国交通安全運動 獅子舞による交通安全運動出陣式



出陣式での獅子舞披露

九月二十二日、獅子舞による交通安全運動出陣式が、およそ

百三十名が参加して新潟南警察署で行われました。

はじめに亀田町の船戸山神楽保存会による獅子舞が披露され、横越町からは七福神に交通安全の神「南ちゃん」を加えた「八福神」も参加し、式を盛り上げました。

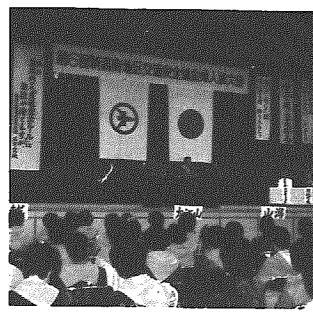
式では新潟南地区交通安全協会の阿部会長から「心をひとつにして、交通事故の撲滅に

「八福神」による 交通安全訪問指導

九月三十日、秋の交通安全運動の一環として、シルバー作戦「八福神」による交通安全訪問指導が実施され、およそ六十名

第六回新潟南地区交通安全協会 婦人部大会開催

十月六日、第六回新潟南地区交通安全協会婦人部大会が総合体育館で開催され、浅見町長、新潟南警察署の平沢署長などの来賓が出席のもと、会員二百五十名あまりが参加しました。



役場正面玄関前で行われた出陣式では、浅見町長から「子どもからお年寄りまで、安心して暮らせるような交通環境にしていかなければなりません」と激励のあいさつがあったのに続き、横越町交通安全協会の谷井会長や南警察署の平沢署長から、「八福神とともに交通安全に努力していきましょう」とあいさつがありました。その後、横越農協前のバス停付近で八福神を

以上起きないように努力していかなければなりません」とあいさつ。佐久間婦人部長が「地域の交流を深め、知恵を出し合い、交通安全運動を進めていきましょう」と述べた後、街頭指導や反射シール配付などの婦人部の活動報告、シートベルト着用で命が救われたという交通安全体験の発表、「家庭内での交通安全ルールに自信が持てますか」と題した講演が行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。

また、大会の終わりには新潟県警察音楽隊による演奏が披露され、すばらしい音色が体育館いっぱいに響いていました。



八福神によるパレード